



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月7日

上場会社名 三洋化成工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4471 URL <https://www.sanyo-chemical.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樋口 章憲  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 西村 健一 TEL 075-541-4312  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無: 無  
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	39,654	1.9	2,183	209.8	3,571	25.7	2,402	△18.8
2024年3月期第1四半期	38,914	△12.2	704	△63.1	2,842	△33.3	2,960	16.7

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 4,278百万円 (13.0%) 2024年3月期第1四半期 3,787百万円 (△5.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	108.80	—
2024年3月期第1四半期	134.13	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	198,817	143,794	71.0	6,394.36
2024年3月期	205,818	141,577	67.6	6,295.31

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 141,223百万円 2024年3月期 139,037百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	85.00	—	85.00	170.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	85.00	—	85.00	170.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	75,000	△5.4	3,000	48.5	4,000	△19.2	2,500	△43.2	113.20
通期	145,000	△9.1	8,000	63.7	9,500	16.0	2,500	—	113.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注)詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	23,534,752株	2024年3月期	23,534,752株
2025年3月期1Q	1,449,125株	2024年3月期	1,448,955株
2025年3月期1Q	22,085,679株	2024年3月期1Q	22,074,202株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注)取締役等を受益者とする信託が保有する当社の株式は期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	10
(会計方針の変更) .....	10
(セグメント情報等の注記) .....	11
3. 補足情報 .....	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな持ち直しが見られました。世界経済は、米国景気は底堅く推移し、欧州景気は回復傾向である一方、中国は不動産市況悪化の影響等により景気回復が遅れております。加えて、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東地域を巡る地政学リスク等による資源エネルギー価格の高止まり・物価上昇など、先行き不透明な状況にあります。

化学業界におきましては、為替相場は引き続き円安方向に推移し、原油価格は横ばいで推移したものの円安の進行により原材料価格は上昇傾向が継続するなど、事業環境は予断を許さない状況にあります。

このような環境下における当第1四半期連結累計期間の売上高は、高吸水性樹脂事業等からの撤退の影響はあるものの製品価格改定などにより396億5千4百万円(前年同期比1.9%増)となりました。利益面では、自動車関連産業や半導体分野の需要回復に加え、上記事業撤退に伴う収益性改善などにより営業利益は21億8千3百万円(前年同期比209.8%増)、経常利益は35億7千1百万円(前年同期比25.7%増)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期にあった投資有価証券売却益がなくなったこと等により24億2百万円(前年同期比18.8%減)となりました。

## 1) 全体の状況

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減		前連結会計年度
			(金額)	(伸び率)	
売上高	38,914	39,654	739	1.9%	159,510
営業利益	704	2,183	1,478	209.8%	4,886
経常利益	2,842	3,571	729	25.7%	8,186
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,960	2,402	△557	△18.8%	△8,501
1株当たり四半期(当期)純利益	134.13円	108.80円	△25.33円	△18.9%	△384.99円
ROA(総資産経常利益率)	5.6%	7.1%	—	1.5ポイント	4.0%
ROE(自己資本当期純利益率)	8.1%	6.9%	—	△1.2ポイント	△6.0%
為替(\$、元)	\$=¥137.50	\$=¥155.86	¥18.36		\$=¥144.59
	元=¥19.57	元=¥21.48	¥1.91		元=¥20.14
ナフサ価格	67,500円/k1	79,000円/k1	11,500円/k1		69,100円/k1

(注) 四半期のROA及びROEは、年換算しております。

## 2) セグメント別の概況

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		増減		前連結会計年度	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
生活・健康	11,278	△586	10,832	△32	△446	554	45,895	△1,421
石油・輸送機	11,862	392	12,780	1,095	918	703	50,479	2,819
プラスチック・繊維	6,287	591	6,990	680	703	88	25,235	2,367
情報・電気電子	5,864	523	5,427	668	△437	144	22,870	1,831
環境・住設	3,622	130	3,623	59	0	△71	15,030	539

#### <生活・健康産業関連分野>

生活産業関連分野は、ポリエチレングリコールが国内外ともに市況が回復し、売上高は増加しました。

健康産業関連分野は、高吸水性樹脂事業からの撤退に伴い売上高は大幅に減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は108億3千2百万円（前年同期比4.0%減）となる一方、営業損失は3千2百万円（前年同期は5億8千6百万円の営業損失）と改善しました。

#### <石油・輸送機産業関連分野>

石油・輸送機産業関連分野は、自動車シートなどに使われるポリウレタンフォーム用原料が自動車生産回復基調も海外安価品の流入があり横ばいでしたが、潤滑油添加剤が需要回復により増加し、自動車内装表皮材用ウレタンビーズも売り上げを伸ばしたため、売上高は好調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は127億8千万円（前年同期比7.7%増）、営業利益は10億9千5百万円（前年同期比179.0%増）となりました。

#### <プラスチック・繊維産業関連分野>

プラスチック産業関連分野は、永久帯電防止剤が半導体・電子部品需要回復により売り上げを伸ばし、塗料コーティング用薬剤・添加剤も好調に推移したため、売上高は増加しました。

繊維産業関連分野は、風力発電用風車向けの炭素繊維用薬剤が低調でしたが、タイヤコード糸等の製造時に使用される油剤が自動車生産の回復に伴い大幅に増加し、売上高は順調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は69億9千万円（前年同期比11.2%増）、営業利益は6億8千万円（前年同期比14.9%増）となりました。

#### <情報・電気電子産業関連分野>

情報産業関連分野は、トナーバインダーの需要が回復傾向にある一方で、重合トナー用材料が中国における生産事業からの撤退等により低調となり、売上高は大きく減少しました。

電気電子産業関連分野は、アルミ電解コンデンサ用電解液が民生用の不調により低調に推移しましたが、半導体市場の回復により関連材料が売り上げを伸ばし、売上高は増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は54億2千7百万円（前年同期比7.5%減）、営業利益は6億6千8百万円（前年同期比27.5%増）となりました。

#### <環境・住設産業関連分野他>

環境産業関連分野は、高分子凝集剤用のカチオンモノマーが市況低迷により横ばいでした。

住設産業関連分野は、セメント用薬剤が低調でしたが、建築シーラント用原料の販売が好調に推移し横ばいとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は36億2千3百万円（前年同期比0.0%増）、営業利益は5千9百万円（前年同期比54.7%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、前連結会計年度末に比べて70億円減少し、1,988億1千7百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べて22億1千6百万円増加し、1,437億9千4百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末から3.4ポイント増加し、71.0%となりました。

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末残高と比較し60億3千万円減少（前年同期は6億1千万円増加）し、211億5千8百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、19億4千7百万円（前年同期は27億6千9百万円の増加）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益35億3千5百万円、減価償却費25億3千4百万円、棚卸資産の減少18億3千6百万円などによる資金の増加が、事業構造改革に伴う支払額35億9百万円、法人税等の支払額11億9千8百万円などによる資金の減少を上回ったことによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、20億4千9百万円（前年同期は7億3千2百万円の減少）となりました。これは、固定資産の取得に20億4千万円を支出したことなどによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、64億5千1百万円（前年同期は17億7千7百万円の減少）となりました。これは短期借入金の減少43億6千5百万円（純額）、配当金の支払額18億5千5百万円による資金の減少などによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は順調に推移していることから、2024年5月14日に公表した連結業績予想を据え置くこととしております。なお、同連結業績予想に対する当第1四半期累計業績の進捗率は下表のとおりです。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
第2四半期累計連結業績予想	75,000	3,000	4,000	2,500
(進捗率(%) )	(52.9)	(72.8)	(89.3)	(96.1)
通期連結業績予想	145,000	8,000	9,500	2,500
(進捗率(%) )	(27.3)	(27.3)	(37.6)	(96.1)

※ 業績予想は発表日時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	27,240	21,265
受取手形及び売掛金	44,967	44,740
電子記録債権	492	491
商品及び製品	19,842	18,121
半製品	5,082	5,297
仕掛品	350	212
原材料及び貯蔵品	5,859	6,104
その他	2,576	2,694
貸倒引当金	△484	△476
流動資産合計	105,929	98,449
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,003	16,171
機械装置及び運搬具（純額）	22,266	22,443
土地	8,869	8,907
建設仮勘定	1,936	1,270
その他（純額）	2,401	2,333
有形固定資産合計	51,477	51,127
無形固定資産		
ソフトウェア	6,348	6,086
その他	1,214	1,225
無形固定資産合計	7,563	7,312
投資その他の資産		
投資有価証券	30,701	31,812
長期貸付金	3,545	3,403
繰延税金資産	417	473
退職給付に係る資産	3,672	3,691
その他	2,541	2,578
貸倒引当金	△30	△31
投資その他の資産合計	40,848	41,928
固定資産合計	99,889	100,367
資産合計	205,818	198,817

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	23,849	24,310
電子記録債務	4,911	5,339
短期借入金	8,682	4,522
1年内返済予定の長期借入金	505	530
未払金	8,491	4,336
未払法人税等	1,384	1,047
賞与引当金	2,064	996
役員賞与引当金	36	22
営業外電子記録債務	557	1,009
その他	3,035	3,051
流動負債合計	53,519	45,166
固定負債		
長期借入金	1,516	1,592
繰延税金負債	2,938	3,063
株式報酬引当金	431	282
退職給付に係る負債	102	109
事業構造改革引当金	4,706	4,006
その他	1,026	802
固定負債合計	10,720	9,856
負債合計	64,240	55,023
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	13,051	13,051
資本剰余金	13,270	13,270
利益剰余金	99,488	100,005
自己株式	△5,675	△5,676
株主資本合計	120,134	120,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,584	12,097
為替換算調整勘定	5,978	7,160
退職給付に係る調整累計額	1,339	1,314
その他の包括利益累計額合計	18,902	20,572
非支配株主持分	2,540	2,571
純資産合計	141,577	143,794
負債純資産合計	205,818	198,817

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	38,914	39,654
売上原価	32,193	31,381
売上総利益	6,721	8,272
販売費及び一般管理費	6,016	6,089
営業利益	704	2,183
営業外収益		
受取利息	42	63
受取配当金	443	483
不動産賃貸料	34	22
為替差益	1,672	569
持分法による投資利益	28	317
その他	32	54
営業外収益合計	2,254	1,511
営業外費用		
支払利息	38	33
不動産賃貸原価	17	16
その他	61	72
営業外費用合計	116	123
経常利益	2,842	3,571
特別利益		
投資有価証券売却益	1,735	—
その他	—	110
特別利益合計	1,735	110
特別損失		
固定資産除却損	244	137
投資有価証券評価損	—	8
特別損失合計	244	146
税金等調整前四半期純利益	4,333	3,535
法人税等	1,270	945
四半期純利益	3,062	2,590
非支配株主に帰属する四半期純利益	101	187
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,960	2,402

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	3,062	2,590
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	200	513
為替換算調整勘定	537	1,199
退職給付に係る調整額	△12	△25
その他の包括利益合計	724	1,688
四半期包括利益	3,787	4,278
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,652	4,073
非支配株主に係る四半期包括利益	134	205

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,333	3,535
減価償却費	2,675	2,534
固定資産除却損	244	137
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△877	△1,075
退職給付に係る資産負債の増減額 (△は減少)	△28	△53
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△62	△13
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	△31	△149
受取利息及び受取配当金	△486	△547
支払利息	38	33
持分法による投資損益 (△は益)	△28	△317
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,735	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	8
売上債権の増減額 (△は増加)	1,459	591
棚卸資産の増減額 (△は増加)	873	1,836
仕入債務の増減額 (△は減少)	△902	547
その他	△2,082	△1,017
小計	3,388	6,051
利息及び配当金の受取額	706	648
利息の支払額	△39	△44
法人税等の支払額	△1,286	△1,198
事業構造改革に伴う支払額	—	△3,509
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,769	1,947
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△1,718	△2,040
投資有価証券の売却による収入	1,764	—
貸付金の回収による収入	73	141
その他	△851	△150
投資活動によるキャッシュ・フロー	△732	△2,049
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	302	△4,365
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△1,852	△1,855
非支配株主への配当金の支払額	△175	△175
その他	△51	△55
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,777	△6,451
現金及び現金同等物に係る換算差額	350	523
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	610	△6,030
現金及び現金同等物の期首残高	17,042	27,188
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,653	21,158

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（会計方針の変更）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分 野	石油・輸送 機産業関連 分野	プラスチ ック・織 維産業関連 分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関連分 野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	11,278	11,862	6,287	5,864	3,622	38,914	—	38,914
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	25	25	△25	—
計	11,278	11,862	6,287	5,864	3,647	38,940	△25	38,914
セグメント利益又は 損失(△)	△586	392	591	523	130	1,052	△348	704

(注1) セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用348百万円が含まれております。  
全社費用は、報告セグメントに帰属しない新規事業に係る研究開発費等であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分 野	石油・輸送 機産業関連 分野	プラスチ ック・織 維産業関連 分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関連分 野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	10,832	12,780	6,990	5,427	3,623	39,654	—	39,654
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	32	32	△32	—
計	10,832	12,780	6,990	5,427	3,656	39,687	△32	39,654
セグメント利益又は 損失(△)	△32	1,095	680	668	59	2,471	△288	2,183

(注1) セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用288百万円が含まれております。  
全社費用は、報告セグメントに帰属しない新規事業に係る研究開発費等であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## &lt;参考&gt;

## 【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年6月30日) (単位:百万円)

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	28,363	2,498	5,431	2,620	38,914	—	38,914
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,272	—	597	165	3,035	△3,035	—
計	30,636	2,498	6,028	2,786	41,950	△3,035	38,914
営業利益(又は営業損失)	834	△28	△3	△190	612	92	704

当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年6月30日) (単位:百万円)

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	27,525	3,030	7,199	1,898	39,654	—	39,654
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,278	14	47	317	4,658	△4,658	—
計	31,804	3,045	7,246	2,216	44,313	△4,658	39,654
営業利益(又は営業損失)	1,908	129	△50	209	2,196	△13	2,183

## 【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年6月30日) (単位:百万円)

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	12,939	(6,984)	2,822	987	16,749
II 連結売上高	—	—	—	—	38,914
III 連結売上高に占める海外売上高の 割合(%)	33.2	(17.9)	7.3	2.5	43.0

当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年6月30日) (単位:百万円)

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	14,181	(9,017)	3,297	1,319	18,798
II 連結売上高	—	—	—	—	39,654
III 連結売上高に占める海外売上高の 割合(%)	35.8	(22.7)	8.3	3.3	47.4

(注) 1. 海外売上高は、当社(単体)及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) アジア : 韓国、中国、インドネシア、インド、タイ 他

(2) アメリカ : 米国、メキシコ、ブラジル 他

(3) その他の地域 : オーストラリア、ヨーロッパ、ロシア、中東 他

## 3. 補足情報

四半期ごとの連結業績推移

前連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	累計 2024年3月期
	(2023年4月～6月)	(2023年7月～9月)	(2023年10月～12月)	(2024年1月～3月)	
売上高	38,914	40,363	42,853	37,378	159,510
営業利益	704	1,315	2,197	668	4,886
経常利益	2,842	2,105	1,936	1,302	8,186
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,960	1,437	△1,417	△11,482	△8,501
四半期包括利益又は 包括利益	3,787	2,828	△2,724	△7,291	△3,399

当連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (2024年4月～6月)	伸び率 (%)	
		前年同期(1Q)比	前四半期(4Q)比
売上高	39,654	1.9	6.1
営業利益	2,183	209.8	226.5
経常利益	3,571	25.7	174.1
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,402	△18.8	—
四半期包括利益又は 包括利益	4,278	13.0	—